

ゆっくりと、じんわりと。モール温泉を心ゆくまで愉しむ温泉大浴場「湯楽」



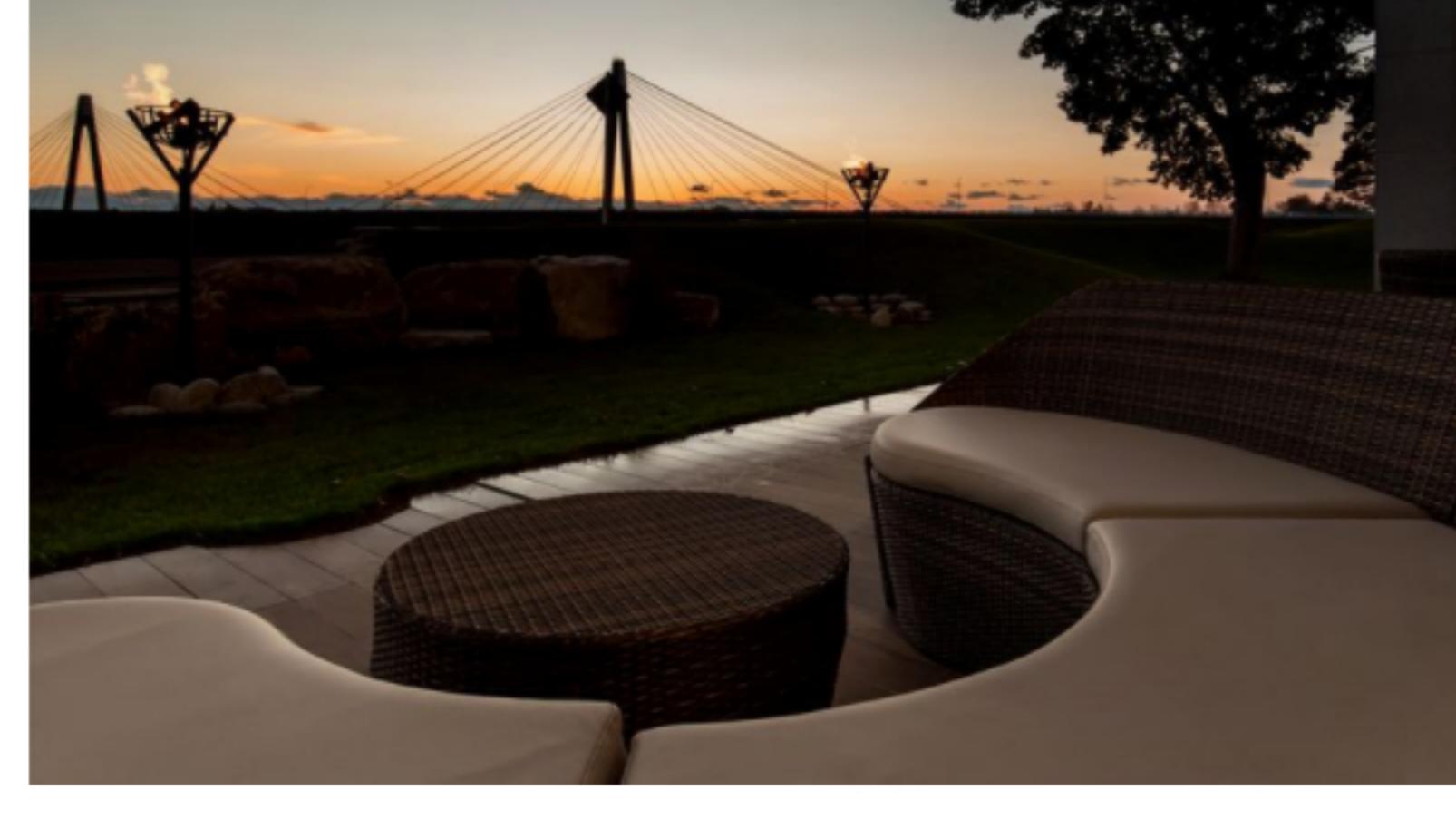
石積みの壁から流れ落ちる清らかな水が小川となり、浴槽を囲む池へと流れつく。庭園露天風呂「森の清流、滝壺の湯」は、ひとつの浴槽内に寝湯や120センチの深さの立ち湯を備え、思い思いにその風情を楽しむことができます。



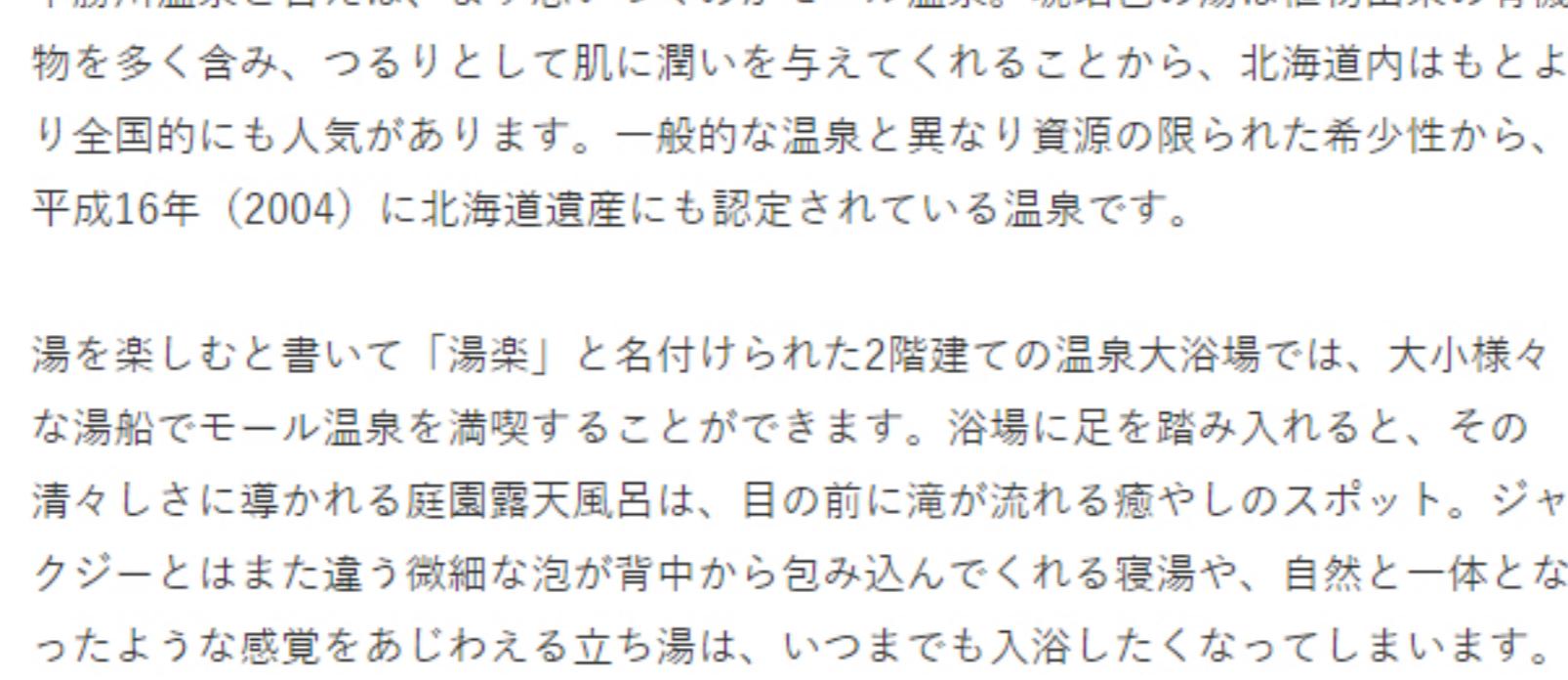
大浴場は2階建て設計ですべての浴槽がモール温泉。一番大きな内湯は1階にあり、天井まである大きな窓から、豊かな庭園を眺めながら入浴ができます。



檜風呂やジャクジー、2種類のサウナがある2階の浴場へも足を運びたい。日高山脈や十勝川を一望できる展望露天風呂では、大自然で浄化された新鮮な空気を吸い込み、身も心も養生。



温泉旅では異なる幾つかの浴槽を楽しみたいもの。湯楽には長旅の疲れを癒やしてくれるジャクジーも備えています。



“とっておきの場所”そんな言葉がぴったりの湯上りガーデンテラスは、大浴場の入口前に。十勝中央大橋に面したソファに腰掛けながら、冷たいアールグレイやあづき茶でクールダウン。外に移動して過ごすのも素敵です。

十勝川温泉と言えば、まず思いつくのがモール温泉。琥珀色の湯は植物由来の有機物を多く含み、つるりとして肌に潤いを与えてくれることから、北海道内はもとより全国的にも人気があります。一般的な温泉と異なり資源の限られた希少性から、平成16年（2004）に北海道遺産にも認定されている温泉です。

湯を楽しむと書いて「湯楽」と名付けられた2階建ての温泉大浴場では、大小様々な湯船でモール温泉を満喫することができます。浴場に足を踏み入れると、その清々しさに導かれる庭園露天風呂は、目の前に滝が流れる癒やしのスポット。ジャクジーとはまた違う微細な泡が背中から包み込んでくれる寝湯や、自然と一体となったような感覚をあじわえる立ち湯は、いつまでも入浴したくなってしまいます。流れ落ちる滝の音、石垣を伝う小川の音、揺らぐ木々の葉音と幾重にも重なる自然のメロディーに耳を澄ますのもおすすめ。

ホテルには露天風呂付きの客室もありますが、夕時のチェックイン後は一番に大浴場を訪れてもらいたい。2階の展望露天風呂から望む十勝中央大橋を照らす夕映えは、1日のハイライト。何にも代えがたい景色に惹き込まれますよ。

洗い場にはミキモトコスメティクスや北海道生まれの白雪美精のほか、女性浴場にはさらにELLEメゾン、自然派由来の成分で作られる北海道良品など数種のシャンプー類を用意。男女ともに広さを持たせた脱衣場は、鍵付きのロッカーや仕切りのある洗面スペースなどプライベート感も大切にされています。男性でも不自由なく、子どもを温泉に入れられるようにと、ベビーベッドやベビーパスチア、ベビーシートなど幼児用品がしっかりと揃っているのもポイントです。

#### ■温泉大浴場 湯楽（ゆらく）

・場所／ホテル1階

・利用時間

夏季／13時～翌1時、4時～9時30分（サウナは～23時）

冬季／13時～翌1時、5時～9時30分（サウナは～23時）

※タオル類は部屋から持参

#### ▼日帰り入浴

・営業時間／13時～21時

・入浴料金／大人1500円、1歳～小学生500円、0歳無料

更新日／2017年10月31日